

第 18-1 日本診療情報管理学会

1. 理事会

- (1) 開催回数 3 回
- (2) 出席者数 延べ 67 名
- (3) 主な議題
 - 1) 2022 年度事業報告および 2023 年度事業計画 (案)
 - 2) 2022 年度収支決算・同監査報告および 2023 年度収支予算 (案)
 - 3) 学術大会
 - ① 2023 年度第 49 回日本診療情報管理学会学術大会 (青森) の開催報告
 - ② 2024 年度第 50 回日本診療情報管理学会学術大会 (福岡) の進捗状況
 - ③ 2025 年度第 51 回日本診療情報管理学会学術大会 (埼玉) の開催 (案)
 - 4) 委員会等
 - ① 編集委員会
 - ② 生涯教育委員会・研修会
 - ③ 国際統計分類委員会
 - ④ POS 等検討委員会
 - 5) 国際関連事業
 - ① WHO-FIC 年次会議
 - ② WHO-FIC 教育普及委員会 (EIC)
 - ③ WHO-FIC 教育普及委員会 (EIC) 四半期会議
 - ④ 日本 WHO 国際統計分類協力センター会議
 - ⑤ IFHIMA 関連会議
 - ⑥ APN 打合せ
 - 6) 厚生労働科学研究費補助金研究事業
 - ① 厚労科研班会議
 - ② 厚労科研令和 5 年度報告書
 - ③ 厚労科研令和 6 年度継続申請書
 - 7) 診療情報管理士教育委員会関連事業
 - 8) 厚生労働省関連審議会事業
 - ① がん登録部会
 - ② ICD 専門委員会
 - ③ ICF 専門委員会
 - 9) 日本医療安全調査機構
 - ① 再発防止委員会
 - ② 血液検査パニック値専門分析部会
 - 10) 能登半島地震被害状況調査結果
 - 11) その他
 - ① 医療技術の体系的な分類について

2. 評議員会

- (1) 開催回数 2 回
- (2) 出席者数 第 1 回 72 名（定足数 104 名、出席者 47 名、委任状 25 通）
 第 2 回はメール審議
- (3) 主な議題
 - 1) 第 48 回日本診療情報管理学会学術大会
 - ・WEB オンデマンド配信 2022 年 10 月 14 日～ 11 月 13 日
 - 2) 第 49 回日本診療情報管理学会学術大会
 - ・WEB オンデマンド配信 2023 年 10 月 14 日～ 11 月 13 日
 - 3) 第 50 回日本診療情報管理学会学術大会
 - 4) 各委員会・研修会等
 - ①編集委員会
 - ②生涯教育委員会・研修会
 - ③国際統計分類委員会・協力者会議
 - ④定款規約検討委員会
 - ⑤倫理委員会
 - ⑥POS 等検討委員会
 - ⑦役員等候補選考委員会
 - 5) 国際関連事業
 - ①WHO-FIC・EIC 等関連事業
 - ②日本 WHO 国際統計分類協力センター協力ネットワーク
 - ③IFHIMA 関連事業
 - 6) 厚生労働科学研究費補助金研究事業
 - ①ICD-11
 - ②ICD-11 研修会
 - ③医療機関における診療情報の提供の実態調査
 - 7) 国際診療情報管理士教育
 - 8) 中国・四国支部研修会
 - 9) 厚生労働省関連審議会事業
 - ①がん登録部会
 - ②がん登録部会、委員の交代
 - 10) 関連団体との事業等
 - ①退院時要約等の診療記録に関する標準化推進合同委員会
 - ②再発防止委員会
 - ③血液検査パニック値専門分析部会
 - 11) 診療情報管理士教育委員会関連事業
 - 12) 第 73 回日本病院学会
 - 13) 日本診療情報管理士会
 - 14) 2023 年度総会
 - 15) 2024 年度事業計画（案）
 2024 年度収支予算（案）

3. 総会

(1) 開催日 ① 2023 年 9 月 14 日 (木)、② 2024 年 3 月 26 日 (火) ～ 3 月 29 日 (金)

(2) 開催場所 ① 十和田市民文化センター、② ホームページ公示

(3) 採択事項

< 報告事項 >

- ・ 2022 年度事業報告
- ・ 2022 年度収支決算・同監査報告
- ・ 第 48 回日本診療情報管理学会学術大会 収支決算・監査報告
- ・ 診療情報管理士教育委員会関連事業報告

< 審議事項 >

- ・ 2023 年度事業計画 (案)
- ・ 2023 年度収支予算 (案)
- ・ 特別会員の推挙 (案)
- ・ 2025 年度第 51 回日本診療情報管理学会学術大会 (案)
- ・ 2024 年度事業計画 (案)
- ・ 2024 年度収支予算 (案)

< 次回学術大会 >

- ・ 2024 年度第 50 回日本診療情報管理学会学術大会

< 表彰 >

- ・ 日本診療情報管理学会第 34 巻会誌 (診療情報管理)、優秀論文賞および奨励賞各表彰
- ・ 第 19 回診療情報管理士新規指導者認定証の授与および第 4 期・9 期・14 期診療情報管理士指導者更新

4. 会誌『診療情報管理』刊行に関する事項

(1) 編集委員会

- ・ 開催回数 3 回
- ・ 出席者数 延べ 30 名
- ・ 主な議題
 - ① 会誌第 35 巻 1 号～ 4 号発刊
 - ② 第 34 巻優秀論文賞と奨励賞の選考

(2) 会誌刊行・配布

- ① 第 35 巻第 1 号 (95 ページ) 2023 年 5 月
- ② 第 35 巻第 2 号 (122 ページ) 2023 年 8 月
- ③ 第 35 巻第 3 号 (88 ページ) 2023 年 11 月
- ④ 第 35 巻第 4 号 (124 ページ) 2024 年 2 月

5. 生涯教育と診療情報管理士指導者認定に関する事項

(1) 生涯教育委員会

- ・開催回数 3 回
- ・出席者数 延べ 23 名
- ・主な議題

- ① 2023 年度生涯教育研修会の開催
- ② 2024 年度生涯教育研修会、年間プログラムの企画立案
- ③ 2023 年度第 19 回診療情報管理士指導者試験および認定
- ④ 診療情報管理士指導者の更新 第 4 期・第 9 期・第 14 期
- ⑤ 認定団体の新規申請および更新

・診療情報管理士新規指導者認定および更新者

- ① 第 19 回診療情報管理士指導者認定試験 2023 年 6 月 10 日（土）
- ② 第 19 回診療情報管理士新規指導者認定 7 名

大塚 加奈子

小澤 貴久代

折岡 健太郎

久野 昌子

高橋 幸恵

前田 雄介

森田 真知子

③ 第 4 期更新者 4 名

大井 晃治、奥村 通子、谷川 弘美、吉野 博

④ 第 9 期更新者 4 名

安孫子 かおり、大川 喜代美、柏倉 夏枝、平島 しおり

⑤ 第 14 期更新者 7 名

赤木 涼太郎、石崎 義弘、小野 元気、小原 仁、門脇 奈津子、廣瀬 弥幸、
松木 義明

・認定団体（順不同）

① 特定非営利活動法人（NPO 法人）北海道診療情報管理研究会②公益社団法人 福岡県病院協会③近畿病歴管理セミナー④長崎県診療情報管理研究会⑤北陸診療情報管理研究会⑥日本診療情報管理士会⑦広島診療情報勉強会⑧宮城県診療情報管理研究会⑨山口県診療情報管理研究会⑩長野県診療情報管理懇話会⑪熊本診療情報管理懇話会⑫佐賀県診療情報管理懇話会⑬特定非営利活動法人東海診療情報管理研究会⑭四国診療情報管理研究会⑮岩手県診療情報管理研究会

6. 国際統計分類に関する事項

(1) 国際統計分類委員会

- ・開催回数 2 回
- ・出席者数 延べ 20 名
- ・主な議題
 - ①厚生労働省関連会議
 - ② WHO-FIC 関連
 - ③日本診療情報管理学会学術大会シンポジウム
 - ④ウェブサイトによる情報発信

(2) 国際統計分類委員会協力者会議 開催なし

7. 円滑な学会運営のための定款・規約に関する事項

(1) 定款規約検討委員会

- ・開催回数 1 回
- ・出席者数 6 名
- ・主な議題
 - ①会則の一部改正について

8. 倫理に関する事項

(1) 倫理委員会

- ・開催回数 1 回
- ・出席者数 7 名
- ・主な議題
 - ①ゲノム関連情報に関するアンケート調査の分析と今後の対応について
 - ②業務指針、記録指針の見直しについて

9. ICT に関する事項

(1) 医療 ICT 推進委員会 開催なし

10. 国際診療情報管理士教育に関する事項

(1) 国際診療情報管理士教育ワーキンググループ 開催なし

11. 診療記録に関する事項

(1) POS 等検討委員会

- ・開催回数 1 回
- ・出席者数 5 名
- ・主な議題
 - ① POS に準拠した医療健康情報記載の普及に関する検討
 - ②標準化退院時サマリーの普及と洗練の検討
 - ③国際化患者サマリー (IPS) 日本版の検討
 - ④生活機能サマリーの標準化の検討

12. 組織強化に関する事項

(1) 会員数 正会員 4,057 名 賛助会員 19 名 (2024 年 3 月 22 日現在)

- ・正会員の入会 173 名 正会員の退会 201 名
- ・賛助会員の入会 0 名 賛助会員の退会 0 名

(2) メールマガジン活用による情報共有

・送信内容

- 第 50 回日本診療情報管理学会学術大会 (福岡県) 一般演題の登録期間延長
- 第 118 回生涯教育研修会 (対面・オンデマンド配信) 参加申込締切り迫る
- 第 50 回日本診療情報管理学会学術大会 (福岡県) 一般演題登録の締切り迫る
- (日本病院会) 第 74 回日本病院学会『日本医師会認定産業医制度研修会』
- 第 118 回生涯教育研修会 (対面・オンデマンド配信)
- 第 50 回日本診療情報管理学会学術大会 (福岡県) 演題登録を募集中
- 第 118 回生涯教育研修会 (対面・オンデマンド配信)
- 第 50 回日本診療情報管理学会学術大会 (福岡県) 演題登録を募集中
- 第 50 回日本診療情報管理学会学術大会 (福岡県) 演題登録が開始
- 第 50 回日本診療情報管理学会学術大会 (福岡県)
- 年末年始休業期間
- 国際診療情報管理士教育 (診療情報管理士 新生涯教育) 締切り迫る
- 第 117 回生涯教育研修会 (現地開催) 締切り迫る
- 国際診療情報管理士教育 (診療情報管理士 新生涯教育) 募集中
- 第 117 回生涯教育研修会 (現地開催)
- (日本病院会) 診療情報管理士通信教育 104 期生
- 第 49 回日本診療情報管理学会学術大会に係るオンデマンド配信
- 国際診療情報管理士教育 (診療情報管理士 新生涯教育) の募集
- 第 117 回生涯教育研修会 (対面のみ)
- ICD-11 研修会 [初級] WEB オンデマンド配信
- 第 49 回学術大会 (青森県)・オンデマンド配信
- (日本病院会) DPC コース
- 第 49 回学術大会・シャトルバス運行 (事前予約) のご案内
- 第 49 回学術大会 (青森県)・参加登録期間の再延長について
- 第 49 回学術大会 (青森県)・参加登録期間の延長について
- 第 49 回学術大会 (青森県)・参加登録
- 第 116 回生涯教育研修会 (モーニングセミナー)
- 第 49 回日本診療情報管理学会学術大会 事前登録始まる
- 一般社団法人日本血液製剤機構 主催シンポジウムご案内
- 生涯教育研修会 2023 年度生涯教育研修会の予定
- 第 115 回生涯教育研修会 (対面+オンデマンド配信) 申し込み締め切り迫る
- 国際診療情報管理士教育
- ICD-11 研修会 (厚労科研事業)
- (日本病院会) 腫瘍学分類コース
- 第 115 回生涯教育研修会 (対面・オンデマンド配信)

- 第 49 回学術大会の演題登録は本日が締め切り
- 投稿論文を募集
- 国際診療情報管理士教育（診療情報管理士 新生涯教育）の募集を開始
- 第 49 回学術大会演題登録の締切日が近づいています
- 「第 19 回診療情報管理士指導者認定」（新規受審）および「第 4、9、14 期診療情報管理士指導者取得の継続受審」について
- （日本病院会）腫瘍学分類コース、DPC コース、診療情報管理士通信教育、医師事務作業補助者コース
- （3）役員等候補選考委員会
 - ・開催回数 1 回
 - ・出席者数 11 名
 - ・主な議題
 - ①次期評議員候補の選出について

13. 関連団体等との合同事業

- （1）日本 WHO 国際統計分類協力センター協力ネットワーク運営会議
- （2）WHO-FIC
- （3）IFHIMA
- （4）厚生労働省
 - 1）厚生科学審議会 がん登録部会
 - 2）社会保障審議会統計分科会 疾病、傷害及び死因分類専門委員会
 - 3）社会保障審議会統計分科会 生活機能分類専門委員会
- （5）一般社団法人日本医療情報学会
 - 1）退院時要約等の診療記録に関する標準化推進合同委員会
- （6）一般社団法人日本医療安全調査機構
 - 1）再発防止委員会
 - 2）血液検査パニック値専門分析部会
- （7）後援・協賛等依頼関連
 - 1）日本健康科学学会第 38 回学術大会後援名義使用
依頼元 一般社団法人 日本健康科学学会

14. 研究成果等を顕彰する事項

- （1）日本診療情報管理学会会誌『診療情報管理』第 34 巻 優秀論文賞
 - 1）原著論文 「標本調査法を用いた抽出監査の有用性についての検討」
筆頭著者 森田真知子 順天堂大学医学部附属練馬病院 診療録管理室
- （2）日本診療情報管理学会会誌『診療情報管理』第 34 巻 奨励賞
 - 1）原著論文 「脳梗塞患者における自宅退院の可否に関する検討」
～決定木分析による自宅退院可否の早期予測モデル～
筆頭著者 前田雄介 今村総合病院 診療情報管理室

15. 厚生労働科学研究に関する事項

(1) 令和 5 年度厚生労働科学研究費補助金（政策科学総合研究事業（統計情報総合研究事業））

1) 研究課題名「ICD-11 の我が国における普及・教育に資する研究」

2) ICD-11 研修会

[中級]

- ・ 日時：2023 年 6 月 18 日（火）
- ・ 会場：日本病院会会議室および WEB ライブ
- ・ 参加者：93 名（現地 41 名、WEB52 名）
- ・ 内容：ICD-11 に関する指導者の養成、指導方法の検討を目的としたグループワークによる研修。コードの可逆性検証も兼ねた。

[初級]

- ・ 会場：仙台（7 月 22 日・土）、名古屋（7 月 29 日・土）、大阪（8 月 19 日・土）
- ・ 参加者：計 188 名。また YouTube 上の視聴者 2,554 名（2024 年 1 月 22 日時点）。
- ・ 内容：スクール形式による ICD-11 の解説とコーディング研修。

[地域セルフ研修会]

- ・ 内容：協力者による ICD-11 の勉強会。科研班より講師派遣や教材提供等を行った。
- ・ 開催地：北海道、千葉県、神奈川県、富山県、京都府、大阪府
- ・ 参加者：173 名

3) 各学会等への ICD-11 普及活動

[日本腎臓リハビリテーション学会学術集会（第 13 回）]

- ・ 日時：2023 年 3 月 18 日（土）
- ・ 会場：大宮ソニックシティ
- ・ 概要：教育講演「国際疾病分類の改定～ ICD10 から ICD11 へ～腎疾患分類の変更点」
- ・ 参加者：約 30 名

[日本不整脈心電学会学術大会（第 69 回）]

- ・ 日時：2023 年 7 月 6 日（木）
- ・ 会場：札幌コンベンションセンター
- ・ 概要：教育講演「ICD-11 を知ろう！国際疾病分類が変わります：不整脈分類の変更点」およびブース出展
- ・ 参加者：約 20 名

[日本脳神経外科学会学術総会（第 82 回）]

- ・ 日時：2023 年 10 月 26 日（木）
- ・ 会場：パシフィコ横浜
- ・ 概要：講演「WHO FIC（国際分類ファミリー）の ICD-11 について」
- ・ 参加者：約 50 名

[IFHIMA 大会（第 20 回）]

- ・ 日時：2023 年 11 月 1 日（水）
- ・ 会場：ブリズベンコンベンション&エキシビションセンター
- ・ 概要：講演“What stroke doctors should know when introducing the ICD-11”
- ・ 参加者：約 100 名

[日本医学会・日本医学会連合訪問]

- ・ 日時：2023 年 11 月 17 日（金）
- 4) 『ICD-11 TEXT 2023』の修正
- 5) ICD-11 レファレンスガイドの翻訳
- 6) WHO MbRG (Morbidity Reference Group；疾病分類グループ) への意見提出

16. 生涯教育研修実施に関する事項

- (1) 開催回数 4 回（第 115 回～118 回）
- (2) 開催方法 会場参集およびオンデマンド
- (3) 全参加者数 延べ 785 名
- (4) 各回概要
 - 1) 第 115 回生涯教育研修会
 - ・ 開催方法：会場参集およびオンデマンド配信
 - ・ 日時：2023 年 6 月 17 日（土）、オンデマンド配信：2023 年 7 月 1 日（土）～7 月 31 日（月）
 - ・ 参加者数：359 名
 - ・ プログラム
講演 1 病院機能評価の改定概要について
座長：独立行政法人 地域医療機能推進機構 宇和島病院 総合診療科 科長 宮内 文久 氏
講師：公益財団法人 日本医療機能評価機構 診療評価調査者（サーベイヤー） 小林 利彦 氏

講演 2 性感染症（医学知識）
座長：岩手医科大学附属病院 医療情報管理部長 福島 明宗 氏
講師：独立行政法人 地域医療機能推進機構 宇和島病院 総合診療科 科長 宮内 文久 氏
シンポジウム 「ICD-11 の導入に向けて」
座長：川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部 医療情報学科 教授 渡邊 佳代 氏
演者：焼津市立総合病院 患者支援センター 患者支援室 入退院支援担当 河村 保孝 氏
公益財団法人 操風会 岡山旭東病院 診療情報管理室 室長 海野 博資 氏
川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部 医療秘書学科 講師 亀井 純子 氏
 - 2) 第 116 回生涯教育研修会
 - ・ 開催方法：会場参集
 - ・ 日時：2023 年 9 月 15 日（金）
 - ・ 参加者数：72 名
 - ・ プログラム
「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第 6.0 版の概要」について
座長：八戸市立市民病院 事業管理者 今 明秀 氏
講師：一般財団法人医療情報システム開発センター 理事長 山本 隆一 氏
 - 3) 第 117 回生涯教育研修会
 - ・ 開催方法：会場参集
 - ・ 日時：2023 年 12 月 23 日（土）
 - ・ 参加者数：26 名
 - ・ プログラム

講演1 「免疫学基礎（医学知識）」について

座長：独立行政法人国立病院機構 都城医療センター 院長 吉住 秀之 氏

講師：九州大学大学院医学研究院 医学教育学講座 教授 新納 宏昭 氏

講演2 「COVID-19 の今までとこれから」について

座長：独立行政法人地域医療機能推進機構 宇和島病院 総合診療科 科長 宮内 文久 氏

講師：独立行政法人国立病院機構 九州医療センター 感染症内科 科長 長崎 洋司 氏

シンポジウム 「新型コロナウイルスによる影響について」について

座長：川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部 医療情報学科

学科長・特任教授 阿南 誠 氏

演者：久留米大学病院 腫瘍センター事務室 課長補佐 折岡 健太郎 氏

演者：熊本市立熊本市民病院 情報システム室 医療情報管理班 主幹 飯塚 正美 氏

演者：鹿児島大学病院 医療情報部 診療情報管理部門 腫瘍センター がん登録部門

中筋 眞寿美 氏

4) 第118回生涯教育

- ・開催方法：会場参集およびオンデマンド配信
- ・日時：2024年3月16日（土）
- ・参加者数：328名
- ・プログラム

講演1 「ロボット支援下手術」について

座長：医療法人立川メディカルセンター 立川総合病院 病院長 岡部 正明 氏

講師：国立がん研究センター東病院 泌尿器・後腹膜腫瘍科 科長 増田 均 氏

講演2 「糖尿病（医学知識）」

座長：岩手医科大学附属病院 医療情報管理部長 福島 明宗 氏

講師：独立行政法人国立病院機構 都城医療センター 院長 吉住 秀之 氏

講演3 「2024年度診療報酬改定（トリプル改定）について」

座長：川崎医療福祉大学 医療福祉マネジメント学部 医療情報学科

学科長・特任教授 阿南 誠 氏

講師：厚生労働省 保険局医療課 主査 荒川 直紀 氏

17. 国際診療情報管理士教育に関する事項

（1）国際診療情報管理士教育

- 1) 入講者数 172名（第5期生 112名、第6期生 60名）
- 2) 修了者数 764名（5分野 469名、4分野 20名、3分野 52名、2分野 85名、1分野 138名）

第18-2 第49回日本診療情報管理学会学術大会

1. 主 催 一般社団法人日本病院会 日本診療情報管理学会
2. 形 式 現地開催およびWEB オンデマンド配信
3. 会 期 2023年9月14日(木)・15日(金)
オンデマンド配信 10月14日(土)～11月13日(月)
4. 会 場 十和田市民文化センター
5. テーマ 地域の医療介護情報を活用する
～地域における診療情報管理士の在り方とは～
6. 学術大会長 丹野 弘晃 十和田市立中央病院 事業管理者
7. 副学術大会長 藤野 安弘 青森県立中央病院 病院長
今 明秀 八戸市立市民病院 事業管理者
8. プログラム委員長
丹野 弘晃 十和田市立中央病院 事業管理者
9. 組 織
 - (1) 顧問
相澤 孝夫 一般社団法人日本病院会 会長
末永 裕之 日本診療情報管理学会 理事長
 - (2) アドバイザー
三浦 一章 八戸市立市民病院 名誉院長
淀野 啓 一般財団法人医療と育成のための研修所清明会 鳴海病院 院長
 - (3) 実行委員会
中谷 慎志 十和田市立中央病院 事務局長(実行委員長)
東 徹 十和田市立中央病院 業務課長(大会実行事務局長)
工藤 唯 つがる西北五広域連合 つがる総合病院 診療情報管理室
佐々木七海 八戸市立市民病院 医事課医療情報管理グループ 主事 兼 診療情報管理士
祐川 康子 一部事務組合下北医療センター むつ総合病院 医事課情報管理室 主任主査
田中 志依 三沢市立三沢病院 医事課 診療情報管理係
苫米地由美 十和田市立中央病院 診療情報管理室 主幹
奈良 昌晃 弘前大学医学部附属病院 医事課長
東 陽平 青森県立中央病院 医療情報部
宮古安希子 弘前大学医学部附属病院 経営企画課経営企画グループ
米沢馨津実 十和田市立中央病院 事務局医事課 主事
 - (4) 日本診療情報管理学会 編集委員会
高橋 長裕 公益財団法人ちば県民保健予防財団総合健診センター 顧問(委員長)
入江 真行 特定非営利活動法人和歌山地域医療情報ネットワーク協議会 理事長
海野 博資 公益財団法人送風会 岡山旭東病院 診療情報管理室 室長
木村 満 医療法人社団慶成会 青梅慶友病院 院長
佐藤 弥 市立甲府病院 病院長

星 賢一 社会福祉法人高尚会 特別養護老人ホームほほえみ 施設長

山本 康弘 国際医療福祉大学大学院 診療情報アナリスト養成分野 分野責任者 教授

10. 後援（順不同）

青森県、青森市、十和田市、八戸市、むつ市、三沢市、五所川原市、黒石市、平川市、公益社団法人青森県医師会、一般社団法人青森市医師会、一般社団法人八戸市医師会、一般社団法人弘前市医師会、一般社団法人南黒医師会、一般社団法人西北五医師会、一般社団法人上十三医師会、公益社団法人青森県看護協会、一般社団法人青森県歯科医師会、一般社団法人青森県薬剤師会、一般社団法人青森県臨床検査技士会、青森県・弘前大学医学部附属病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター、一般社団法人青森県臨床工学技士会、一般社団法人青森県作業療法士会、一般社団法人青森県理学療法士会、青森県精神保健福祉士協会、公益社団法人青森県社会福祉士会、公益社団法人青森県栄養士会、青森県医療ソーシャルワーカー協会、一般財団法人青森県身体障害者福祉協会、青森県病院薬剤師会、一般社団法人青森県言語聴覚士会、一般社団法人青森県歯科衛生士会、公益社団法人日本視能訓練士協会、一般社団法人青森県精神科病院・診療所協会、東奥日報社、株式会社デーリー東北新聞社、青森放送株式会社、青森朝日放送株式会社、株式会社青森テレビ、一般社団法人十和田奥入瀬観光機構、株式会社八戸テレビ放送、地域医療連携推進法人上十三まるごとネット、つがる西北五広域連合、日本診療情報管理士会

11. 開催結果

(1) 演題数 178 題

(2) 登録者数 1,159 名（会員 693 名、非会員 326 名、学生 140 名）

(3) オンデマンド総アクセス数 13,532 アクセス

12. 主要プログラム

(1) 大会長講演 「地域で輝く星となれ！ ～診療情報管理士にエールを～」

座長：末永裕之 日本診療情報管理学会 理事長

演者：丹野弘晃 十和田市立中央病院 事業管理者

(2) 理事長講演 「正確な情報を正しく活かす」

座長：丹野弘晃 十和田市立中央病院 事業管理者

演者：末永裕之 日本診療情報管理学会 理事長

(3) 基調講演 「多項目健康ビッグデータを基軸とした well-being 地域社会モデルの実現」

座長：島 弘志 一般社団法人日本病院会 副会長

演者：村下公一 弘前大学 学長特別補佐／健康未来イノベーション研究機構長・教授

(4) 特別講演 「医療 DX を促すためのこれからの電子カルテのあり方」

座長：相澤孝夫 一般社団法人日本病院会 会長

演者：黒田知宏 京都大学 医学部附属病院 医療情報企画部長・病院長補佐

京都大学 医学研究科 附属医療 DX 教育研究センター長

京都大学 大学院医学研究科 / 情報学研究科 医療情報学 教授

(5) 教育講演 1 「診療ガイドラインと医療 DX：医療・介護を支援ツールとしての標準化・電子化を考える」

座長：宮内文久 独立行政法人地域医療機能推進機構 宇和島病院 総合診療科長
 演者：福岡敏雄 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 副院長
 公益財団法人日本医療機能評価機構 執行理事（EBM・ガイドライン担当）

(6) 教育講演 2 「デジタイズだけが医療 DX の手段ではない。データを病院運営に役立てるために」

座長：泉 並木 一般社団法人日本病院会 副会長
 演者：兵藤敏美 合同会社メディカルソリューションパートナー 代表

(7) シンポジウム 1 「地域包括ケアシステム構築に向けた医療と介護の診療情報活用」

座長：木村 満 医療法人社団慶成会 青梅慶友病院 院長
 星 賢一 社会福祉法人高尚会 特別養護老人ホームほほえみ 施設長
 演者：沼田知明 沼田医院 院長
 佐々木達哉 医療法人友愛会 盛岡友愛病院 理事長・病院長
 永田 翔 青森県健康福祉部 部長
 袴田光樹 青森県・弘前大学医学部附属病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター 副センター長

(8) シンポジウム 2 「診療情報をつかう・まもる・つなぐ」

座長：岸 真司 日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 第二小児科部長、医療情報管理センター長
 須貝和則 国立国際医療研究センター 医事管理部 課長
 演者：高橋国人 防衛医科大学校病院 医療情報部 助教
 田中良一 岩手医科大学総合情報センター センター長
 岩手医科大学口腔顎顔面再建学講座歯科放射線学分野 教授
 萩原健太 一般社団法人ソフトウェア協会 理事
 森藤祐史 地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 医療情報部 診療情報管理室 主査

(9) シンポジウム 3 「診療記録の監査」(公募)

座長：藤野安弘 青森県立中央病院 病院長
 荒井康夫 北里大学病院 医療支援部 診療情報管理室 特別専門職
 演者：来島裕太 地方独立行政法人 山口県立病院機構 山口県立総合医療センター 医療企画室 主任（医療安全推進室兼務）
 平岡紀代美 独立行政法人国立病院機構 姫路医療センター 診療部 医療情報管理室 診療情報管理係長
 丸山こずえ 独立行政法人国立病院機構 都城医療センター 医療情報管理部 副部長
 森田真知子 順天堂大学医学部附属練馬病院 診療録管理室 主任

- (10) 第116回診療情報管理士生涯教育研修会モーニングセミナー 「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第6.0版の概要」

座長：今 明秀 八戸市立市民病院 事業管理者

講師：山本隆一 一般社団法人医療情報システム開発センター 理事長

- (11) 国際統計分類委員会 「国際統計分類の現状と国際統計分類委員会の活動について」

座長：松本万夫 公益社団法人東松山医師会 東松山医師会病院 病院長

鎌倉由香 東京衛生アドベンチスト病院 診療情報課 課長

演者：阿部幸喜 JCHO 船橋中央病院整形外科医長、千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センター 特任講師

住友正幸 徳島県立三好病院 名誉院長

瀬尾善宣 社会医療法人医仁会中村記念病院 副院長・頭蓋底外科センター長、WHO 国際分類ファミリー (WHO-FIC) ネットワーク教育普及委員会 (EIC) 委員

高橋長裕 公益財団法人ちば県民保健予防財団総合健診センター 顧問

並木隆雄 国際医療福祉大学成田病院 予防医学センター 病院教授

藤田香織 独立行政法人国立病院機構 沖縄病院 内科医長 診療情報管理室副室長

- (12) POS 等検討委員会 「医療・介護における生活機能情報の共有」

座長：高橋長裕 公益財団法人ちば県民保健予防財団総合健診センター 顧問

大西丈二 国立長寿医療研究センター 老年内科・医長

演者：大西丈二 国立長寿医療研究センター 老年内科・医長

瀬戸僚馬 東京医療保健大学 医療保健学部 医療情報学科 教授

高橋 肇 社会医療法人 高橋病院 理事長・病院長

渡邊 直 一般財団法人医療情報システム開発センター (MEDIS-DC) 顧問

- (13) 荒井康夫副理事長講演

「K コードの分類体系の見直しに関する現状」

座長：高橋長裕 公益財団法人ちば県民保健予防財団総合健診センター 顧問

演者：荒井康夫 日本診療情報管理学会 副理事長／北里大学病院 診療情報管理室／北里大学未来工学部

「K コードの分類体系見直しにおける外保連基幹コード (STEM7)、ICHI コードの検討」

演者：川瀬弘一 外科系学会社会保険委員会連合会長補佐、手術委員長／聖マリアンナ医科大学 病院経営管理室室長 小児外科教授

- (14) ランチョンセミナー I 「『食べる』を支えるイートロス予防と医市連携～株式会社伊藤園 および十和田市立中央病院と東京大学の共同研究経過～」

座長：高橋道長 十和田市立中央病院 院長

演者：米永一理 東京大学大学院医学系研究科イートロス医学講座 特任准教授 (講座長)、日本大学歯学部 臨床教授

共催：株式会社伊藤園

- (15) ランチョンセミナーⅡ 「患者・家族とのコミュニケーション～悪質なクレームへの対応～」
座長：堺 常雄 一般社団法人日本病院会 名誉会長、株式会社日本病院共済会 代表取締役
演者：大賀祐典 SOMPO リスクマネジメント株式会社 医療・介護コンサルティング部 シニアコンサルタント
共催：株式会社日本病院共済会
- (16) ランチョンセミナーⅢ 「弘前大学医学部附属病院における遠隔診療の現状と展望」
座長：大山 力 弘前大学 名誉教授、弘前大学大学院医学研究科 先進移植再生医学講座 特任教授、青森県病院局 特別顧問
演者：畠山真吾 弘前大学大学院医学研究科 先進血液浄化療法学講座 准教授
三上穰太郎 一部事務組合下北医療センター むつ総合病院 泌尿器科部長 血液浄化センター部長
共催：ニプロ株式会社
- (17) ランチョンセミナーⅣ 「地域医療構想 ver.2.0（仮称）について」
座長：山田 寛 ニッセイ情報テクノロジー株式会社 ヘルスケアコンサルティング営業部 営業部長
演者：藤森研司 東北大学大学院医学系研究科 公共健康医学講座 医療管理学分野教授
共催：ニッセイ情報テクノロジー株式会社